

広島県庄原市における 地域資源循環の取組

～「青刈りとうもろこし」を
活用した耕畜連携体制～

株式会社vegeta

谷口 浩一





はじめに

お時間をいただきありがとうございます。
本日は弊社での飼料作物栽培についてお話しします。

トピック 1 【会社紹介】

トピック 2 【青刈りとうもろこし栽培に取り組むまで】

トピック 3 【令和4年度 栽培実績】

トピック 4 【これからと課題】

1、【会社紹介】

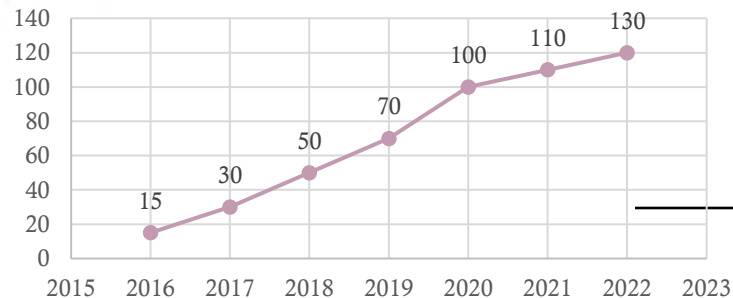
株式会社VEGETAについて



株式会社vegeta 生産圃場と拡大状況



栽培面積の拡大 (ha/年)



どこにある？

- 本社は庄原市東城町
- 畑は尾道市因島（標高0m）から、庄原市東城町小奴可（標高約800m）まで



- 標高差を利用した気候の差で、主にキャベツの年間リレー出荷を可能にしています
- 総面積は130ha以上。さらに拡大中！

農地を継いで
東城町で就農！



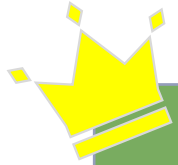
最先端の農業の
ためドローンの
販売も！



株式会社 VEGETEの歴史

- ・1986年4月 「谷口農園」として20歳の時、**農業を始める**
～ほうれん草の雨よけ栽培と原木シイタケの栽培～
- ・1994年1月 「有限会社ベジタファーム東城」として会社を設立
- ・2015年1月 「株式会社vegeta」に社名を変更
- ・2016年 **広島県のキャベツ推進事業**を受け、15haの土地でキャベツ栽培に着手
- ・2018年 関連会社として「株式会社co-de」を設立。ドローンスクールの運営と農作業現場へのドローン普及にも携わる。
- ・2019年 **スマート農業推進事業**の実証地として選ばれる
- ・2020年 農地総面積100ha以上に成長
- ・2021年 加工用トマトの栽培を本格的に開始
- ・2022年 **飼料作物の栽培を開始**

何を育てている？



キャベツ

広島県各地の畑で
年中栽培しています。

お好み焼きの「徳川」
やスーパーマーケットの
「エブリイ」などへ出荷
しています。



麦

キャベツの裏作として、
冬に育てています。

(10月～種まき、6
月～収穫)

麦わらを畑に混ぜて
耕すことで、よりふわふ
わの土になります！



大根

2021年から生産拡
大中です。主に、つま
ものになる加工用の
大根です。

トマト

ケチャップやトマト
ジュースで有名なカゴ
メ株式会社さんとコロ
ボして、加工用トマト
の生産をスタート！

その他

ネギ、カボチャ、トウモ
ロコシ、スイカ、サツマ
イモ、飼料作物など、
新品目にもどんどん挑
戦中！



面積の拡大とともに、すべての畑の管理
が難しくなってきました…そこで、
スマート農業を導入！

- ・面積や品目を増やしながらか拡大してきたが、限界が…
- ・なるべく**少人数**で**省力化した農業**ができるようになりたい



スマート農業機械を使用した 「機械化一貫体系」の流れ

(例：キャベツ)

自動収穫機による収穫
(主に冬季)



自動操舵システム搭載の
オートトラクター

ZAICOのQRを使用した
苗管理



①アグリノートアプリから
作業内容を入力する



③作業指示が社員
それぞれのアプリへ

②栽培管理システムで
作業記録の管理・確認



ドローンによる
見回り & 収量予測 & 農薬散布

2,【青刈りとうもろこし 栽培に取り組むまで】



青刈りとうもろこし栽培に取り組んだ経緯

畜産農家の課題

コロナ禍、地球温暖化、国際紛争等による
飼料価格の急激な高騰

酪農家の経営を圧迫

栽培に必要な農業機械、労働力がなく、
自給飼料の生産に新規で取り組むのは難しい

飼料用とうもろこしの
栽培提案



vegetaの課題

連作障害による
キャベツの収量低下

輪作可能な品目、また地力強化のための
有機堆肥を探していた

今までに栽培していなかった時期の
栽培・販売で収益向上を目指したい

ネコブ
病



ロールベールによる
サイレージ



有機堆肥



地域内資源循環により安定した経営を図る

畜産生産力・生産体制強化対策事業の利用

栽培を始めるにあつたての課題

中途採用1名、新卒採用2名

1, 生産に必要な圃場の確保

2, 生産に必要な機械の確保

3, 生産に必要な人材(オペレーター)の確保

汎用型微細断飼料収穫機



・実の部分も含め細かく裁断
・1台でロール化までが可能



自走ラッピングマシーン



畜産生産力・生産体制強化対策事業の利用

栽培を始めるにあつたての課題

4, 販売先の確保

5, 栽培方法の確立

コンソーシアムを形成

構成メンバー

【栽培】ベジタ
【販売】広島県酪農業協同組合、JA西日本くみあい飼料株式会社、庄原市酪農振興協議会、酪農家
【普及】庄原市、広島県北部畜産事務所
【指導】雪印種苗株式会社岡山営業所

事前に何が、
どのくらい
の量欲しいのか
検討する。

種苗メーカー
などからの指
導を受け、栽
培管理を行う。

栽培農家

畜産農家

飼料販売
会社

3,
【令和4年度の栽培実績】



年間栽培スケジュール

栽培地区（標高）	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
三次市向江田町（250m）				🌱	—	—	—	■				
庄原市川北町（350m）				🌱	—	—	—	■				
庄原市東城町（400m）					🌱	—	—	■				
庄原市高野町（800m）						🌱	—	■	■			
庄原市小奴可（800m）						🌱	—	■	■			
庄原市東城町（400m）							🌱	—	—	—	■	
三次市向江田町（250m）							🌱	—	—	—	■	
安芸高田市高宮町（250m）								🌱	—	—	—	■



...播種



...収穫期間

専用播種機やボールグラブなども準備

播種機



ボールグラブをつけたタイヤショベル



○播種は4月上旬～8月上旬に実施



圃場	播種時期	播種面積
三次市向江田町（菅田）	4月上旬	6.3ha
庄原市川北町	4月中旬	3.4ha
庄原市東城町	5月上旬	0.7ha
庄原市高野町	6月上旬	11.7ha
庄原市東城町小奴可	6月中旬～ 7月上旬	6.5ha
庄原市東城町	7月中旬	1.8ha
三次市向江田町（郷）	7月下旬	1.4ha
安芸高田市高宮町	8月上旬	2.4ha
合計		約34ha